

志をかかげ、心豊かにたくましく生きる生徒の育成
～自らの生き方を考え、今を生き抜く国際人としての資質を持った子どもを育てる～

徳島市八万中学校
徳島市城南町3丁目4番22号
TEL 088-652-2048
FAX 088-652-2094

ねらい

広い視野をもって、多様な生き方及び異なる文化を持つ人々の存在を知るとともに、理解を深め、共に協調して生きていく、善を思考する感情の育成を図る一助としたいと考える。

<取組の概要>

生徒会本部役員及び有志生徒による、登校時の挨拶・声かけ・校内美化活動

毎朝、本校教職員と生徒会本部役員、有志生徒により、正門と西門、各学年校舎出入り口で「お早うございます」と丁寧語で挨拶及び声かけを行っている。学校での朝一番の挨拶等を通して、気分良く向かい入れるとともに、時と場に応じた適切な言動に努めている。

また、校内美化活動では、生徒会本部役員及び有志生徒、部活動部員、学級生徒で除草や土作り、花植を行っている。植物等の自然を大切にする心を育むことや、校内美化の成果に充実感や達成感を感じることができる。

特別授業「大西将太郎 様の講演・質疑応答」 ～対話活動を重視した、学びが深まる授業～

元ラグビー日本代表で、現在はラグビー解説の傍ら、ラグビー普及のため精力的に活動をしている、大西将太郎様を迎え、徳島市八万中学校 特別授業として、御講演をいただいた。講演では、ラグビーワールドカップから学んだことをはじめ、さまざまな経験を通して得たことを元に話をいただき、その後、40分程生徒からの質問に対して、回答していただいた。ラグビーを中心とした中での生き様等を拝聴し、生徒自らの生き方を考える一助となった。

二人のパリオリンピックメダリストの取組より

本校で、道徳教材として作成

●北口榛花（女子やり投げ）「自らの生き方を考え、今を生き抜く国際人としての生き方」

コーチがいない状態が続いていたが、チェコのジュニアコーチをしていたデイビッド・セケラックコーチの指導方法に興味を持ち、英語が不慣れながらもメールなどで交渉。熱意が通じ、2019年2月から1か月間、単身チェコへ渡って指導を受けた。以降もセケラックコーチから指導を受けるため、北口はチェコ語を勉強している。

●佐藤大宗（近代五種）「自らの生き方を考え、より高い目標に向けて、困難等を乗り越えて今を生き抜く生き方」

世界と戦うのは難しいとよく言われ、自分もそう思っていた近代五種。しかし必ず追いつけるというのを自分が実行してやろうと思った近代五種。全競技死ぬ気でベストパフォーマンスを出し切り、近代五種で日本選手がメダルを獲得し、史上初の快挙を成し遂げる。

